

社会福祉学科の履修について

今日の社会状況は経済不況のなかで、格差社会の広がりや低所得者層の増加など今まで以上に国民の福祉ニーズは増大し、深刻化している。あわせて、住み慣れた地域社会で暮らしていくことの難しさが顕著に表れている。このような国民の生活実態に対応する社会福祉関連施策が整備されているが、社会福祉援助を必要とする人々が一律にサービスを的確に利用できていない。

社会福祉専門職は、このような生活上の援助を必要としている人々が抱えている問題を的確に把握し、適切な相談援助を提供できることが期待されている。さらには、保健・医療などの専門職種と連携し、協働した援助が求められている。

2007年に「社会福祉士および介護福祉士法」が改正され、社会福祉の職域の拡大と社会福祉教育のあり方が大きく転換した。社会の要請に応える実践的能力を持った人材養成が社会福祉教育に求められるようになってきている。

社会福祉学科では、こうした社会的要請に応えて、社会福祉専攻4コースと子ども学専攻3コースを設けている。

社会福祉の専門職をめざす者は、高度な専門知識や技術だけでなく、豊かな人間性とともにも人の痛み・苦しみ・つらさ・喜びを共感できる能力を身につけることが大切である。両専攻ともにこれらの内容を重視したカリキュラムを設け、深く学べるようにしているのが本学科の特徴である。

学生の皆さんには、社会福祉の専門職をめざす学生としての自覚と積極的な姿勢を示して勉学に取り組んでいただきたい。

《社会福祉専攻》

社会福祉学科社会福祉専攻では、すべての人が生き生きと過ごし、人間らしい暮らしができるようにするにはどうしたらいいのか。そんな課題にしっかりと向き合い、社会制度・政策、保健・医療、福祉や教育などの専門分野を体系的に学びながら、幅広い視野から社会福祉をめぐる多様な問題を追及していく。

福祉現場での実践的な学びを大切にしつつ、問題の所在を見つめる確かな目と、社会福祉専門職としての実践的な能力を獲得することをめざす。

○ 社会福祉コース

社会福祉の基礎的な理念や歴史、経済や社会との関係、福祉サービスを受ける側の権利擁護などについて総合的に学ぶ。あわせて、人間の生きる力を支える観点から社会の動向を見据えて、社会福祉の専門職として何が必要とされているのかを的確に判断できる幅広い専門的知識と技術などを学習しながら、「社会福祉士」の国家試験受験資格取得をめざす。

○ 精神保健福祉コース

心の病や障害をもつ人々に対する社会復帰・社会参加支援の取り組みが必要とされている。その実現のために高度な専門知識を身につけて、社会の要請に対応できる医療、福祉、司法、教育などの分野で活躍できる精神保健福祉士の養成をめざす。

精神保健福祉コースは、「精神保健福祉士」の国家試験受験資格取得に対応したコースで、「社会福祉士」国家試験受験資格取得の併修も可能である。

○ 福祉教育コース

このコースは広い視野から人間の福祉を考察する。“人間とは何か” “人間としてどう

生きるか”を、社会諸科学のみならず、哲学的宗教的教育的に問い学ぶことをとおして、誰でもが充実した人生を送ることができるように健全な社会を形成するあり方を探求する。将来、福祉関係の分野のみならず、教育、一般企業、国際的な場などさまざまな分野で活躍できる福祉のジェネラリストの養成をめざす。

○ 介護福祉コース

専門職として質の高い介護福祉人材の養成をめざす。単に身体的介護を行なうのではなく、人を支えること、人が生きることの意味を理解し、全人的介護とともに、その人らしいケアができ、多様化する福祉現場のリーダーを目標に介護福祉専門職の養成をする。

「介護福祉士」国家試験受験資格取得を基本とし、「社会福祉士」国家試験受験資格取得、または教職免許（中学1種、高校1種）の取得も併修可能である。

○ 心理学コース

このコースでは心理学の基礎と応用、カウンセリングの理論と技能を身につけ、公認心理師国家試験受験資格、認定心理士の資格取得を目指す。また子ども、障害児・者、高齢者、精神障害者やその家族への社会福祉的アプローチも学ぶ。さらには対人援助の基本である「傾聴」の技能と実践力も身につけ、同朋大学認定資格である傾聴士の取得を目指す。

このコースでは、心理面の援助が配慮できる社会福祉専門家を養成する。

○ 経済行政コース

このコースでは、主に公務員や一般企業、NPOなどで働くために必要な専門的知識や実践力を培う。「一般行政職」、「警察官」、「消防官」、「福祉職公務員」や「心理職公務員」などの国や地方自治体の行政機関や、一般企業などで活用できる知識と実践力を身につける。そこで、経済学や法律、福祉、心理学などの専門的な知識を学びながら、地域連携事業に参加したり、インターンシップを経験して、行政の役割や社会の仕組みを実際に体験しながら、社会で活躍するためのより実践的な力を養う。

「免許・資格」

中学校教諭一種免許状（社会）

高等学校教諭一種免許状（公民・福祉）

特別支援学校教諭一種免許状

社会福祉士（受験資格）

精神保健福祉士（受験資格）

介護福祉士（受験資格）

公認心理師（受験資格）

スポーツレクリエーション指導者（認定資格）2019年度入学生より

傾聴士（認定資格）2018年度入学生より

障がい者スポーツ指導者初級障がい者スポーツ指導員（認定資格）

社会福祉主事（任用資格）

児童福祉司（任用資格）※1年以上の実務経験必要

児童指導員（任用資格）

知的障害者福祉司（任用資格）

精神保健福祉相談員（任用資格）※精神保健福祉士課程履修者対象

社会教育主事（任用資格）2019年度以前入学生

保育士資格（2015年度以降入学生）

真宗大谷派教師課程 ※本専攻では、年間履修単位数の上限や時間割編成上の理由により、4年間の在学では本資格を修得できない場合があります。

同朋大学履修体系図（社会福祉専攻）

学年	専門教育科目				ゼミ	教養共通科目			
	4 年次			<p><社士実習> ソーシャルワーク実習Ⅰ～Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ～Ⅱ</p>	<p><卒業課題> 論文指導、卒業論文</p>	<p>【専門基礎科目】 <ゼミ③> 社会福祉演習Ⅲ、Ⅳ</p>			
3 年次	<p><社士講義②> 貧困に対する支援、地域福祉の理論と方法Ⅱ、児童・家庭福祉の方法福祉サービスの組織と経営、就労支援サービス、更生保護制度、ソーシャルワークの理論と方法Ⅴ、他</p>	<p><介護講義②> 介護倫理と地域連携、介護システム論、高齢者の介護課程論、障害者の介護課程論、介護と住環境、他</p>	<p><社士実習> ソーシャルワーク実習Ⅰ～Ⅳ 介護福祉総合演習</p>	<p><介護実習> 介護福祉実習Ⅰ～Ⅱ</p>	<p>【専門基礎科目】 <ゼミ②> 社会福祉演習Ⅰ、Ⅱ</p>		<p>【国際】 海外語学研修 海外文化研修</p>	<p>【インターンシップ】 Ⅰ～Ⅳ</p>	<p>【キャリア教育③】 キャリア開発の実践</p>
2 年次	<p><社士講義①> ソーシャルワーク論Ⅱ、社会福祉発達史Ⅰ、Ⅱ、釈迦福祉の原理と政策Ⅰ、Ⅱ、社会保障論Ⅰ、Ⅱ、地域福祉の理論と方法Ⅰ、児童・家庭福祉総論、ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ～Ⅵ、他</p>	<p><介護講義①> 介護概論、身体障害を持つ人への支援、知的障害を持つ人への支援、高齢者の介護、支援コミュニケーション、他</p>	<p><他専門基礎講義> 民法Ⅰ、Ⅱ、行政法、行政学、社会政策、経済政策Ⅰ、Ⅱ、特別支援教育Ⅰ、Ⅱ、他</p>	<p><精神講義> 精神疾患とその治療Ⅰ、Ⅱ 精神保健学Ⅰ、Ⅱ 精神保健福祉の原理Ⅰ、Ⅱ 精神保健福祉制度論</p>				<p>【外国語】 <選択必修> 英語 5、6 フランス語 1、2 ドイツ語 1、2 中国語 1、2 ハンガール 1、2</p>	<p>【キャリア教育②】 キャリア開発の展開</p>
1 年次	<p>【専門基礎科目（必修）】 生活と福祉、人間の尊厳と自立、ソーシャルワーク論Ⅰ</p>				<p>【専門基礎科目】 <ゼミ①> 社会福祉基礎演習Ⅰ、Ⅱ</p>	<p>【教養】 【総合】 【名古屋・中村学】 【スポーツ】 【情報】</p>	<p>【宗教科目】 宗教と人間（釈尊と現代） 宗教と人間（親鸞と現代）</p>	<p>【外国語】 <必修> 英語 1、2 英語 3、4</p>	<p>【キャリア教育①】 キャリア開発の基礎</p>

《子ども学専攻》

社会福祉学科子ども学専攻では、健やかな子どもの育ちを支援する広い視野と高い専門性をそなえた「子どもの専門家」の養成をめざす。現在社会全体でこどもの育ちや子育てを支援する体制づくりが進められている。これからの保育者は、保育園や幼稚園・認定子ども園はもちろんのこと、障害児や児童養護の施設、地域の子育て支援活動など、さまざまな場での活躍が期待される。保育者の基本的役割は、子どものよき理解者であり、よき援助者であること、また家庭や地域と連携し、子育ての環境を整えることが求められている。実習などでの体験学習と教室で学んだ学習を総合的に身につける。

○ 子ども福祉コース

児童虐待、いじめによる子どもの権利侵害などは大きな社会問題になっている。保育所や児童養護施設での子どもに対する直接のアプローチだけでなく、家族援助も視野にいれて、子どもの抱えるさまざまな社会的問題とその解決のための方法を総合的に学んでいく。

保育士資格を基本の目指す資格とし、さらに社会福祉士（受験資格）を取得することができる。

○ 幼児教育コース

幼稚園教諭1種免許・保育士資格の取得をめざす。本コースでは、幼児教育の専門家として確かな技能と知識を身につけた広い視野を持った人材の育成を目指す。

「免許・資格」

保育士資格

幼稚園教諭一種免許状

社会福祉士（受験資格）

傾聴士（認定資格）2018年度入学生より

初級障がい者スポーツ指導員（認定資格）

保育心理士（2種）（公益社団法人大谷保育協会認定）

社会福祉主事（任用資格）

児童福祉司（任用資格）※1年以上の実務経験必要

児童指導員（任用資格）

知的障害者福祉司（任用資格）

スポーツレクリエーション指導者（認定資格）2019年度入学生より

真宗大谷派教師課程 ※本専攻では、年間履修単位数の上限や時間割編成上の理由により、4年間の在学では本資格を修得できない場合があります。

同朋大学履修体系図（子ども学専攻）

学年	専門教育科目			ゼミ	教養共通科目				
	4 年次	<p><保育実習②> 保育実習Ⅱ～Ⅳ 保育実習指導Ⅱ、Ⅲ</p>	<p><保育系④、幼児教育系④> 保育・教職実践演習</p>	<p>幼児教育実習指導</p> <p>幼児教育実習Ⅱ</p>	<p>【卒業課題】 論文指導、卒業論文</p>	<p>【演習（ゼミ）④】 総合演習Ⅲ、Ⅳ</p>			
3 年次	<p><保育実習①> 保育実習Ⅰ-1、Ⅰ-2 保育実習指導Ⅰ-1、Ⅰ-2</p>	<p><保育系③> 保育者論、子ども家庭支援の心理学、保育心理演習、地域福祉の理論と方法Ⅱ、社会的養護Ⅱ、子どもの食と栄養、子育て支援論、保育内容「言葉」の指導法、保育内容「人間関係」の指導法、保育内容「音楽表現」の指導法、保育内容「造形表現」の指導法、保育相談支援、</p>	<p><幼児教育系③> 幼児教育心理学、幼児教育制度論、幼児特別支援論、幼児理解と教育相談、幼児と人間関係、幼児と言葉、幼児と音楽表現</p>	<p><レク③> レクリエーション実習</p>	<p>【演習（ゼミ）③】 総合演習Ⅰ、Ⅱ</p>	<p>【インターンシップ】 Ⅰ～Ⅳ</p>	<p>【キャリア教育③】 キャリア開発の実践</p>		
2 年次		<p><保育系②> 発達心理学、児童・家庭福祉総論、児童・家庭福祉の方法、地域福祉の理論と方法Ⅰ、社会的養護Ⅰ、子どもの健康と安全、保育内容「健康」の指導法、保育内容「環境」の指導法、保育方法論、乳児保育Ⅰ、Ⅱ、音楽Ⅱ、社会福祉総論Ⅰ、Ⅱ 障害者に対する支援と自立支援制度、ソーシャルワークの方法Ⅰ～Ⅳ</p>	<p><幼児教育系②> 幼児教育課程論、臨床心理学概論、幼児と健康、幼児と環境、幼児と造形表現、自然体験、遊び文化論</p>	<p>幼児教育実習Ⅰ</p>	<p><レク②> レクリエーションの指導法</p>	<p>【演習（ゼミ）②】 子ども学演習Ⅱ</p>	<p>【国際】 海外語学研修 海外文化研修</p>	<p>【キャリア教育②】 キャリア開発の展開</p>	
1 年次	<p><保育系①> 保育原理、保育心理技法、子どもと生活、子どもの保健、保育内容総論、音楽Ⅰ、図画工作Ⅰ、Ⅱ、ソーシャルワーク論Ⅰ、Ⅱ</p>	<p><幼児教育系①> 幼児教育原理、幼児体育</p>		<p><レク①> レクリエーションの理論、レクリエーションの手法・支援技術</p>	<p>【演習（ゼミ）①】 子ども学演習Ⅰ</p>	<p>【教養】 【総合】 【名古屋・中村学】 【スポーツ】 【情報】</p>	<p>【宗教科目】 宗教と人間（釈尊と現代） 宗教と人間（親鸞と現代）</p>	<p>【外国語】 <選択必修> 英語 5、6 フランス語 1、2 ドイツ語 1、2 中国語 1、2 ハンガール 1、2</p>	<p>【キャリア教育①】 キャリア開発の基礎</p>
		<p>【専門基礎科目（必修）】 生活と福祉、人間の尊厳と自立、子ども学総論</p>							